

音楽科 授業改善推進プラン

学年	児童の実態
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いて学習できる。 ・きれいな声のイメージにばらつきがある。
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いて学習できる。 ・口を大きくあけない児童が多い。相手意識をもたないまま歌っている。 ・鍵盤ハーモニカでは各クラス2～3名運指の苦手な児童があり、運指は大丈夫でもフレーズ感が身に付いていない児童は多い。

☆今年度の教科の重点

- ・音楽の様々な活動に意欲的に取り組み、体全体で表現できるようにする。

☆授業改善の具体例

<1年>

- ・きれいな声のイメージがもてるよう、一人ずつ歌う場を多くもち、聴き合う中で自分や友達の歌声に関心もてるようにする。
- ・鍵盤ハーモニカの扱いに慣れるよう、練習の場を多くもち、一人一人が自信をもって演奏できるようにする。

<2年>

- ・口を大きくあけ、相手意識をもって歌えるよう、一人で歌う場を多くもち、個人指導の回数をふやす。
- ・鍵盤ハーモニカで8小節程度の旋律が演奏できるよう、教材を工夫し、練習の場を多くもって、個人指導の回数をふやす。

☆評価・改善

音楽科 授業改善推進プラン

学年	児童の実態
第3学年	<p>○自分の思いをもって表現したり、音楽のしくみや雰囲気を感じて聴いたりする活動を 楽しみ、意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○曲想を感じとって聴いたり、思いをもって演奏したりすることができる。</p>
第4学年	<p>○自分の思いや意図を表現に生かしたり、曲想と音楽のしくみのかかわりに気付いて 聴いたりする活動に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○歌詞の内容や強弱、速さ、音楽のしくみなどによる曲想を感じ取って聴いたり、自分なりに 演奏を工夫したりすることができる。</p>

☆今年度の教科の重点

- 関わり合って学ぶ中で、自分と友達を感じ方や思いの違いや共通点に気づき、互いに高め合いながら学習を深めていく。
- 表現や鑑賞の活動を通して、音楽の諸要素や仕組みを言葉などで表せるようにし、表現につなげられる基礎的な能力を伸ばす。

☆授業改善の具体例

〈3年生〉

- ・歌唱の活動では音を聴くこと、友達と声を合わせることで、自然な発声で声を出すことができるように選曲や毎時間の活動を工夫する。
- ・リコーダーでは、簡単な音楽遊びや、即興的な音楽づくりなどを通して、音色やリズムに気を付けて演奏できるように活動を工夫する。
- ・鑑賞学習では、さまざまな表現活動と関連させて学習し、自分の思いを言葉で伝えられるようにする。

〈4年生〉

- ・歌唱の活動では、互いの音を聴きあって無理なく合唱できるように、選曲や毎時間の活動を工夫する。
- ・器楽の活動では、グループ学習やペア学習などで互いに高め合える活動を工夫する。
- ・多様な音楽の魅力に気付くことができるよう、日本の音楽や世界の民族音楽など、表現活動と関連させて学習するようにする。

☆評価・改善

音楽科 授業改善推進プラン

学年	児童の実態
第5学年	<p>○学習したことを生かして自分の思いや意図をもって表現したり、曲想と音楽のしくみのかかわりに気付いて聴いたりする活動に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○音の重なりなどの音楽のしくみや曲想を感じ取って聴いたり、音楽のしくみに気を付けて演奏を工夫したりすることができる。</p> <p>○多様な音楽のしくみに気付いたり、よさを味わって聴いたりすることができる。</p>
第6学年	<p>○学習したことを生かして自分の思いや意図をもって表現したり、曲想と音楽のしくみのかかわりに気付いて聴いたりする活動に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○音の重なりなどの音楽のしくみや曲想を理解して聴いたり、音楽のしくみを生かして演奏を工夫したりすることができる。</p> <p>○多様な音楽のしくみを理解したり、よさを味わって聴いたりすることができる。</p>

☆今年度の教科の重点

- 関わり合って学ぶ中で、自分と友達の違いや共通点を生かし、互いに高め合いながら学習を深めていく。
- 表現や鑑賞の活動を通して、音楽の諸要素や仕組みを理解しよさを伝えられるようにし、学習した技能を生かして表現につなげられるようにする。

☆授業改善の具体例

〈5年生〉

- ・表現活動では、自分の思いをもち、表現につなげられるように、基礎的な技能を高めていく。
- ・歌唱の活動では自分たちの思いをもちやすく、音の重なりを無理なく感じ取ることができる選曲を工夫する。
- ・多様な音楽の魅力に気付き、自分たちの表現に生かしたり、友達と伝え合ったりできるようにする。

〈6年生〉

- ・表現活動では、基礎的な技能を高め、自分たちの思いを表現に生かして合唱したり、合奏したりすることができるよう、題材の構成を工夫する。
- ・多様な音楽の魅力に気付き、自分たちの表現に生かしたり、友達と伝え合ったりできるようにする。

☆評価・改善